

令和6年度 地域再生計画に係る効果検証

1 地域再生計画(高砂市総合戦略推進計画)

(1)計画の目標

若い世代の転出を抑制することや女性の転入数を増価させ定住を促進するための取り組みを進めるとともに、まちの活性化による雇用場所等の増加や、誰もが住みよいまち、子育てしやすいまちづくりを通して、転入促進と出生数を増価させるための施策も実施する。

(2)基本目標

基本目標1:「ひと」の定着・還流・移住の流れを創ります。
基本目標2:結婚・出産・子育ての「きぼう」をかなえる環境を創ります。
基本目標3:産業の振興を図り、「しごと」を創ります。
基本目標4:将来にわたって元気な「まち」を創ります。

2 寄付額

寄付企業数	金額(円)
3	300,000

3 地域再生を図るための事業及び数値目標

1 「ひと」の定着・還流・移住の流れを創る事業(基本目標1)					
KPI	現状値(計画開始時点)	目標値(2024年度)	実績値		
			2022	2023	2024
転出超過数	565人	0	267人	451人	355人
2 結婚・出産・子育ての「きぼう」をかなえる環境を創る事業(基本目標2)					
KPI	現状値(計画開始時点)	目標値(2024年度)	実績値		
			2022	2023	2024
合計特殊出生率	1.45	1.60	—	—	—
3 産業の振興を図り、「しごと」を創る事業(基本目標3)					
KPI	現状値(計画開始時点)	目標値(2024年度)	実績値		
			2022	2023	2024
常住地による就業者数	19,500人	19,501人	18,196人	—	—
製造品出荷額等	7,960億円	1兆円	8,353億円	8,505億円	8,733億円
市内事業所従業者数	46,197人	46,198人	43,571人	—	—
4 将来にわたって元気な「まち」を創る事業(基本目標4)					
KPI	現状値(計画開始時点)	目標値(2024年度)	実績値		
			2022	2023	2024
「住みよい」と感じる人の割合	73.5%	85%	—	66.0%	—
「住み続けたい」と感じる人の割合	77.3%	85%	—	62.5%	—

4 事業効果の検証

事業評価	③地域再生に効果があった	
	令和6年7月1日に高砂市制70周年を迎え、各種周年事業を実施するにあたって、企業版ふるさと納税や指定寄附を募っており、企業版ふるさと納税として3者から計30万円の寄附をいただいた。KPIは達成しなかったものの、寄附をきっかけとした周年事業の協力や市民団体等による周年イベントの促進など、周年事業の基本方針でもあるパートナーシップの推進を図ることが出来たとともに、周年事業による地域の活性化に効果があった。	
	①地域再生に非常に効果的であった	例:全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに効果が得られたとみなせる場合
	②地域再生に相当程度効果があった	例:一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合
	③地域再生に効果があった	例:KPI達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる場合
選択肢	④地域再生に対し効果がなかった	例:KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組としても前進・改善したとは言い難いような場合
	今後の方針	事業の継続
	審議会の評価	